文部科学省「令和6年度 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用 文部科学省

主催：岐阜県　事務局：岐阜県日本語学習支援センター[(公財)岐阜県国際交流センター内]

令和6年度

岐阜県日本語教育人材育成研修会

ハイブリッド形式・参加費無料

県内の日本語教育の体制整備・充実のために、地域日本語教室の役割や意義を理解し、教室に参加する学習者・学習支援者の多様な学びや相互理解を生み出せる人材を育成します。

＊日本語教員養成講座ではありません

▼地域日本語教育コーディネーターコース

（定員15名／全10コマ）

概要

外国人住民と日本人住民が相互理解を深めることを目標とした地域日本語教室の**運営を担う人**のためのコースです。

対象　下記**いずれかに該当**する、県内で活動する人

- 日本語指導経験が３年以上ある有資格者（日本語教師）で、地域日本語教室で1年以上活動したことがある人　（プライベートレッスン経験除く）
- 現在、地域日本語教室の運営を担っている人
- 来年度、地域日本語教室の運営に携わる予定がある人　（主催団体メンバー等を想定）

▼日本語指導者コース

（定員20名／全10コマ）

概要

地域日本語教育と、主に**県教材を使った対話・行動体験型の地域日本語教室の活動の進め方について学ぶ**コースです。

対象　下記**いずれかに該当**する、県内で活動する人

- 日本語指導経験が１年以上ある有資格者（日本語教師）　（プライベートレッスン経験除く）
- 地域日本語教室で１年以上活動している人

＊１年未満の方で、今後地域日本語教室の中心メンバーとして活動予定の方は要相談

▼受講イメージ（1コマ2時間）

両コースの同時受講も可

共通講座（3コマ）→ 教室見学（2コマ）→ コーディネーターコース（3コマ）／日本語指導者コース（3コマ）→ まとめ修了式（2コマ）

- 出席率が80％以上の方には「修了証」をお渡しします。
- 本研修の修了は、「岐阜県日本語教育人材バンク」の登録要件の一つになっています

時 間：土曜日 14：00～16：00
方 法：ハイブリッド（対面またはZoomで参加）
対面 ：中部学院大学各務原キャンパス
（各務原市那加甥田町30-1、無料駐車場あり、名鉄各務原線市民公園前駅から徒歩10分弱）
＊一部の講義は、オンデマンド講義視聴と課題提出で出席とすることができます

＊研修会の内容は予定であり、変更する可能性があります。

●共通講座

1	8/24（土）	岐阜県の地域日本語教育の取り組みと目指す姿 【講師】岐阜県日本語教育総括コーディネーター 安藤 郁美 氏
2	8/31（土）	日本語教育の参照枠の言語教育観 【講師】武蔵野大学グローバル学部 教授 島田 徳子 氏
3	9/7（土） オンデマンドなし	多文化ファシリテーション　オンライン参加のみ 【講師】BRIDGE Institute 川平 英里 氏

●教室見学

4	9～10月	地域日本語教室の見学 ＊県内の教室1か所 ＊申込後見学先希望調査 ＊見学レポート有
5	11月 オンデマンドなし	教室見学のふりかえり 【講師】岐阜県日本語教育総括コーディネーター 安藤 郁美 氏

●地域日本語教育コーディネーターコース

6 11月	教室立ち上げの際のポイント
7 12月	教室と地域をつなぐ地域日本語教室
8 12月/1月 オンデマンドなし	チーム・ビルディング オンライン参加のみ 【講師】BRIDGE Institute 川平 英里 氏

●日本語指導者コース

6 11月	対話型の活動の進め方と指導者の役割 ①活動の進め方
7 12月	対話型の活動の進め方と指導者の役割 ②初学者のための場づくり
8 12月/1月 オンデマンドなし	対話型の活動の進め方と指導者の役割 ③実践編

●まとめ・修了式（共通）

9	12月/1月	マイクロアグレッション
10	1月/2月	まとめ・修了式

申込〆切：8月16日（金）

【申込フォーム】
https://forms.gle/UC3gCgUoarc3oX939

フォームが使えない場合は、
直接センターへお問い合わせください。

【県作成教材】
https://www.pref.gifu.lg.jp/page/26439.html

岐阜県日本語学習支援センター[(公財)岐阜県国際交流センター内]
担当：細野　TEL：058-214-7700　メール：gic@gic.or.jp